ビルトイン型IHクッキングヒーター

IHクッキングヒーターは，炎を使わない安全性と清潔性，そしてカビ・ダニ・結露の元となる水蒸気の発生が少なく高気密住宅に適している等の特長が広く認められるようになり，2003年度の需要は約65万台(前年比131%，当社調べ)と大きな伸長が見込まれている。

また，“オール電化”の追い風もあり，システムキッチンユニットにおけるIHクッキングヒーターの装着率は約25%(当社調べ)と年々高まってきており，特に，一体化して設置するビルトイン型(３口)はIH需要全体の約80%を占めるまでになっている。

このような状況の中，200Vのハイパワーと約90%の高い加熱効率などIHの基本性能の向上に加え，更に新しい便利な機能を満載し，調理がますます楽しくなるビルトイン型IHクッキングヒーターを開発した。

主な特長は次のとおりである。

1.　IH調理器の基本性能向上

(1)　約90%の高い加熱効率により，2.5kWのIHヒーターで4,800kcal/hの高出力を発揮。トータルでは5.8kWまで使えるパワフルさ。3.0kWの湯沸かし機能も搭載

(2)　独自の二重リング状コイルを採用。更にダブルセンサで鍋底温度を細かくチェック，加熱ムラを抑え卵焼きやホットケーキなどがきれいに焼ける

(3)　火力の強弱に合わせて冷却ファンの運転を制御。業界トップクラスの低騒音35dB(弱運転時)を実現

(4)　温度過昇防止，切り忘れ防止，空焼き自動停止などセーフティ機能の充実で更に安心

2.　ハイパワー“2,000Wワイドグリル”

(1)　今まで家庭用の電気オーブンでは時間がかかっていたグリル料理を2,000Wのハイパワーでスピード調理。しかも，今回グリル庫内サイズを幅約33cm，奥行き約30cm，高さ約11cmと業界トップの広さで，25cmの大型ピザもらくらく調理。更に水を張らない両面焼きで，蒸し焼きにならずカラッとジューシーに焼き上げ

(2)　臭いの素となる魚を焼いた後の臭いを分解する“脱臭コート”を庫内に施し，“自動空焼き機能”によって汚れと臭いを分解し，お手入れも簡単

3.　お知らせ液晶＆上面操作の“パッと見プレート”

(1)　火加減調節とグリル調理操作をトッププレートに配置。“オール上面操作”で，立ったままの姿勢で鍋(なべ)の中や上面表示部を見ながら操作が可能

(2)　初めての人でも使いやすい“お知らせ液晶”&“火加減くっきり２色サイン”を採用。トッププレートにある大型液晶には操作状況や使用時の間違い防止，注意喚起を文字で分かりやすく表示する“お知らせ液晶”も搭載。火加減サインも高輝度LEDを採用し青と赤の２色でくっきり見やすい。

4.　“シルバープレート”でよりおしゃれに

人気のシルバータイプにシルバートッププレートを採用し，更にスタイリッシュにデザイン性を向上させキッチンを明るく演出する。

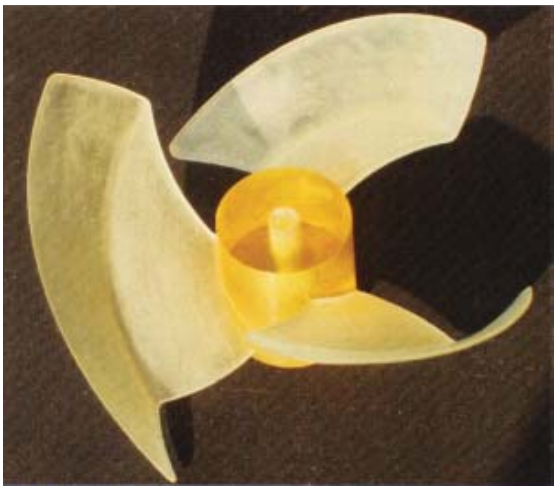
IHクッキングヒーター CS-G3203BDS

低騒音高効率ハイブリッド型ファン

住宅換気扇のラインアップ上重要な中風量・高静圧領域において，高効率で低騒音のファンを開発した。

今回開発したファンは，以下のような特長を持っている。①吸い込み側に羽根直径よりも小さいベルマウスを装着することで，羽根外周側への流れが生じ，遠心力により圧力が上昇，②内周側で前進翼，外周側で後退翼となるハイブリッド型ファンとすることにより，羽根外周側への流れが後退翼に沿って滑らかとなるため，翼面での剥離(はくり)による損失，騒音を低減。

以上により，従来のターボ型パイプ用ファンに対して，静圧効率約２倍，比騒音６dB改善した。この開発品は，2003年９月発売の同時給排気型換気扇J−ファン及び2003年10月発売のパイプ用ファンに搭載した。



ハイブリッド型ファン

同時給排気型換気扇“ J−ファン ”

改正建築基準法(シックハウス対策)による常時換気設備の設置義務化に伴い，新開発の低騒音高効率ハイブリッド型ファンを搭載し，従来よりも簡単に換気システム設計や機種選定が可能な常時換気システム用の同時給排気型換気扇“ J−ファン ”シリーズを開発した。

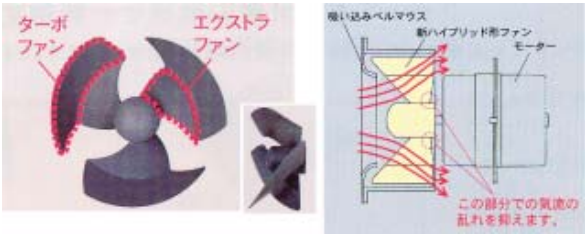
主な特長は次のとおりである。

(1) 新開発のハイブリッドファンと独自の本体風路設計により，６畳用機種の“ 0.5回/h換気 ”モードで運転音は17dBの静音化を実現(当社換気扇群初)

(2) 24時間換気で課題となっていたランニングコストを低減し，消費電力は2.8W(60Hz)。電気代は１か月でわずか47円の省エネルギーを実現

(3) 機種選定が容易な畳数別の商品ラインアップ(６畳，８畳，10畳用)。面倒な換気計算が不要な畳数別の商品ラインアップを実現。また，使用する建材によって異なる換気回数(0.5回/h，0.7回/h)にも対応

(4) ルームエアコン“ 霧ヶ峰 ”にも搭載され，強力な脱臭効果で好評の“ カテキン ”入り空気清浄フィルタを採用。給気の際に屋外からの花粉やホコリ，いやなニオイの侵入を抑制



ハイブリッド型ファンの形状と気流イメージ

同時給排気型換気扇“ J−ファン ”